

7 食品ロス削減・再生可能エネルギーの導入等の推進

【令和2年度予算概算要求額 1,811 (788) 百万円】

<対策のポイント>

再生可能エネルギーによるメリットを農山漁村の発展に活用する取組の実証やバイオマスを活用した産業化等に必要な施設整備等を支援するとともに、フードバンク活動等を通じた食品ロス削減の取組や農林水産・食品産業におけるプラスチック資源循環を推進する取組を支援します。

<政策目標>

- 再生可能エネルギーに係る経済規模を600億円に拡大〔令和5年まで〕、バイオマス産業都市における産業規模を400億円に拡大〔令和7年まで〕
- 平成12年度比で事業系食品ロス量を半減（273万トン〔令和12年度まで〕）
- 2050年までに海洋プラスチックごみによる追加的な汚染をゼロにまで削減（飲料用ペットボトルの100%有効活用を目指す〔令和12年度まで〕）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 持続可能な循環資源活用総合対策事業

① 循環資源活用対策事業

- 再生可能エネルギーの導入を推進するため、事業計画の策定や相談窓口の設置、営農型太陽光発電のメリットを営農面でフル活用するためのモデル構築等を支援します。
- 下水処理場を活用した事業系食品廃棄物の混合利用を促進する取組を支援します。

② 食品ロス削減総合対策事業

商慣習の見直し、食品ロスを削減するためのモデル実証・効果検証、フードバンク活動を推進するマッチングシステムの構築等を支援します。

2. 食料産業・6次産業化交付金

① 畜産バイオマス地産地消の推進

エネルギーの地産地消の実現に向け、畜産バイオマスプラント等の導入を支援します。

② バイオマス利活用の推進

- バイオマス産業都市構想実現のための施設の整備や改良等を支援します。
- メタン発酵消化液等を肥料として地域で有効活用するための取組を支援します。

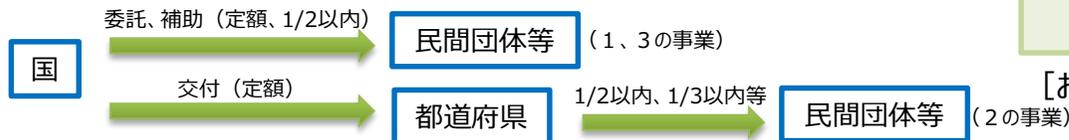
③ フードバンク活動の推進

フードバンク活動における人材育成や生鮮食品の取扱量の拡大を支援します。

3. 農林水産分野における持続可能なプラスチック利用対策事業

使用済みペットボトルの新たなリサイクルモデルの構築等の農林水産・食品産業におけるプラスチック資源循環を推進する取組を支援します。

<事業の流れ>



再生可能エネルギー



バイオマス



食品ロス



プラスチック



【お問い合わせ先】 食料産業局バイオマス循環資源課 (03-6738-6477)